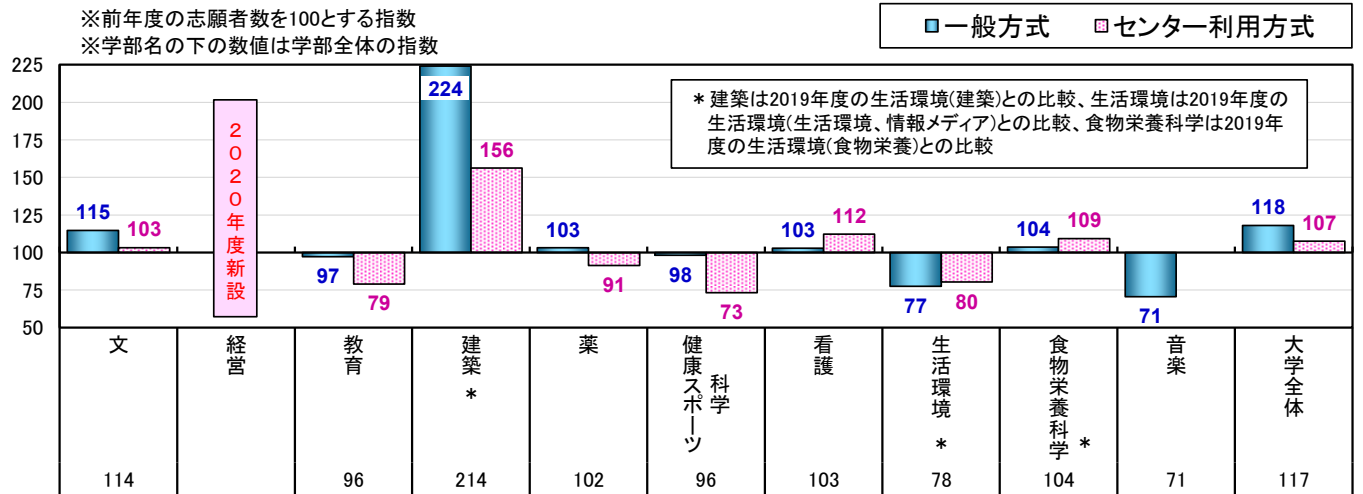


2020年度入試状況分析【私立大】

武庫川女子大：学部新設で大幅増加

一般：+1,951人 センター：+71人



入試変更点	学部新設：経営 改組：生活環境(建築)→建築(建築、景観建築) 生活環境(食物栄養)→食物栄養科学(食物栄養、食創造科学) 選抜方法：文(英語文化、日本語日本文)<A 2科目型、B 2科目型>…
-------	--

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数
 大学全体では、2,022人(117)の大幅増加で2年連続増加。経営の新設、建築と食物栄養科学の改組新設が影響。

<一般方式>
 ○文(115)は、大幅増加で2年ぶりに増加。3学科全てが増加し、特に(日本語日本文)(142)は2年連続大幅減少の反動で大幅増加。(心理社会福祉)(106)はやや増加で3年ぶりに増加し、(英語文化)(105)はやや増加で5年連続増加。
 ○新設の経営は、志願者数1,682人で、志願倍率は16.0倍だった。
 ○生活環境(建築)から改組新設の建築(224)は、(建築)(157)が前年度の生活環境(建築)と比べると大幅増加で、2年連続増加。(建築景観)は志願者数180人で、志願倍率は8.6倍だった。
 ○看護(103)は、やや増加で5年連続増加。
 ○薬(103)は、やや増加で2年連続増加。2学科とも増加し、特に(健康生命薬科学)(120)は大幅増加。
 ○生活環境(77)は、改組により4学科から2学科となり大幅減少。残った2学科はともに大幅減少。
 ○生活環境(食物栄養)から改組の食物栄養科学(104)は、(食物栄養)(85)は前年度の生活環境(食物栄養)と比べると大幅減少。(食物栄養科学)は志願者数239人で、志願倍率は6.3倍だった。

<センター利用方式>
 ○新設の経営は、志願者数110人で、志願倍率は22.0倍だった。
 ○教育(79)は、大幅減少。
 ○生活環境(建築)から改組新設の建築(156)は、(建築)(110)が前年度の生活環境(建築)と比べると増加。(建築景観)は志願者数22人で、志願倍率は7.3倍だった。
 ○薬(91)は、2年ぶりに減少。学科別では、(健康生命薬科学)(131)が4年連続増加、(薬)(84)は大幅減少。
 ○健康スポーツ科学(73)は、2年連続大幅減少。
 ○看護(112)は、前年度大幅減少の反動で増加。
 ○生活環境(80)は、改組により4学科から2学科となり大幅減少。残った2学科はともに減少したが、特に(生活環境)(70)は前年度倍以上の反動で大幅減少。
 ○生活環境(食物栄養)から改組の食物栄養科学(109)は、(食物栄養)(92)は前年度の生活環境(食物栄養)と比べると減少。(食物栄養科学)は志願者数15人で、志願倍率は3.0倍だった。